

報道関係者各位

2023年7月18日

日本セルヴィエ株式会社

日本セルヴィエの代表取締役役にアントニー・マレが就任

日本セルヴィエ株式会社（本社：東京都文京区、以下「日本セルヴィエ」）は、2023年7月1日付でアントニー・マレが代表取締役役に就任したことをお知らせいたします。

前代表取締役のジェラルド・シャルルは、6月30日付で日本セルヴィエの代表取締役を退任し、引き続きセルヴィエインターナショナルの東南アジア・韓国地域マネージングディレクターとして、グループの発展をけん引してまいります。

アントニー・マレは、2009年にセルヴィエインターナショナルに入社し、2011年以降、ヨーロッパや中東の国々でゼネラルマネージャーを務めてまいりました。日本セルヴィエの代表取締役役に就任後は、オンコロジー領域で患者さまやその治療にあたられる医療関係者の皆さまにとって、信頼できるパートナーになるというビジョンに基づき、中長期での更なる成長の加速を推進してまいります。

今後もセルヴィエグループは、国際的に信頼される革新的なオンコロジー・プレーヤーになるという目標の達成に向け、患者さま、医療現場への更なる貢献を目指し、継続的な事業展開に邁進してまいります。

〔略歴〕 新代表取締役 アントニー・マレ

2009年	セルヴィエインターナショナル デピュティリージョナルオペレーションズ マネージャー 東欧担当
2011年	レ・ラボラトワール・セルヴィエ・バルカン (クロアチア、スロベニア、セルビア担当) ゼネラルマネージャー
2016年	レ・ラボラトワール・セルヴィエ・サウジアラビア ゼネラルマネージャー
2019年	レ・ラボラトワール・セルヴィエ湾岸諸国 (サウジアラビア、アラブ首長国連邦、 クウェイト、カタール、バーレーン、オマーン 担当) ゼネラルマネージャー
2021年	レ・ラボラトワール・セルヴィエ中東 (湾岸および近東諸国担当) ゼネラルマネージャー
2023年7月～	日本セルヴィエ株式会社 代表取締役



セルヴィエグループについて

人々の健康に貢献するために設立されたセルヴィエグループは、患者さまのため、そして持続可能な世界のために意義ある社会的インパクトを創出することを目指す非営利財団が運営する国際的なグループです。独自のガバナンスモデルにより、長期的なビジョンを持って、21,400人の従業員は「患者さまのニーズに応えるため治療の向上に取り組む」という使命を全ういたします。

循環器領域の世界的リーダーであるセルヴィエグループは、治療困難ながんに焦点をあて、がん領域において信頼される革新的なプレイヤーになることを目指しています。そのため、当グループは研究開発予算の50%以上を、がん領域における標的治療と革新的な治療法の開発に割り当てています。

また、ニューロサイエンス及び免疫炎症性疾患は今後の成長が見込まれます。これらの領域では、プレシジョンメディスンの考えに基づき、患者さまのプロファイリングによって標的治療の提供が可能となる疾患に注力しています。

加えて、あらゆる人が低価格で質の高い医療を受けやすくなるよう、フランス、東欧、ブラジル、ナイジェリアにジェネリック医薬品の拠点を置き、多くの疾患の治療に寄与する高品質なジェネリック医薬品を提供しています。

なお、すべての領域における医薬品のライフサイクルの各段階で患者さまの声を取り入れています。

フランスに本社を置くセルヴィエグループは、150カ国以上に拠点を有しており、2022年は49億ユーロの収益を達成しました。詳細は <https://servier.com> をご覧ください。

日本セルヴィエについて

日本セルヴィエは、1981年に設立され、国内製薬会社とのライセンス契約を通じて、セルヴィエグループの医療用医薬品を国内の患者さまに提供してまいりました。今後はオンコロジー領域をはじめとするアンメット・メディカルニーズがある領域に注力し、日本の医療に貢献してまいります。詳細は <https://nihonservier.co.jp> をご覧ください。